

**わがふる里**  
**ハートクリーンうおなし**  
**魚成地域づくり計画書**

計画期間 平成28年度～令和6年度



下相 花取り踊り

**魚成地域振興会**

# 目 次

1	はじめに	P.1
2	魚成地区の現状	
	(1) 地理的位置と概況	P.2
	(2) 人口推移と構成	P.3~P.4
	(3) 地域の課題	P.5~P.6
	(4) 地域の資源	P.7
3	地域づくり計画	
	(1) 魚成地域振興会組織図	P.8~P.10
	(2) 地域づくり計画書策定までの取組み	P.11
4	地域づくり9ヵ年計画	
	(1) 魚成地域振興会キャッチフレーズ	P.12
	(2) 笑顔で暮らせる地域	P.13~P.14
	(3) 安心して暮らせる地域	P.15
	(4) 楽しく集う地域	P.16

## 1、はじめに

魚成川の源流から黒瀬川兩岸の河岸段丘にかけて広がる私たちのふるさと魚成は、縄文・弥生人の足跡も見られる古い歴史と、水と緑に恵まれた自然豊かな潤いのある農山村です。自然を大切に先祖伝来の土地を耕しながら第1次産業を中心に産業の発展と地域の進展に精進を積み、助け合いと連帯の絆の中で地域の伝統や文化をはぐくんできました。

日本経済が、科学技術の進歩と1960年代からの高度経済成長、その後1990年代はバブル崩壊以後経済が停滞しデフレーションと低成長にあえいでいる中で、2007年サブプライムローンに端を発した世界金融危機以後、日本の景気は低迷を続けています。

このような動向の中で私たちの地域社会はいま、第1次産業の低迷と急激な過疎の進行で、西予市となった合併当初、2004年の魚成の人口は2,258人だったものが、2011年には2,000人を切ってしまいました。2016年4月1日現在は人口1,699人（世帯数699戸）、高齢化率42.0%（65歳以上714人）、後期高齢者444人（人口比26.1%）、10歳未満72人（人口比4.2%）と少子高齢化が進んでいます。

今地域は厳しい状況に直面していますが、視点を変えれば経済成長を目指して走り続ける一方、都市部が失ってきたあるいは急ぐあまり見失ったり忘れてきた大切なものが、私たちの地域にはまだたくさん残っています。素晴らしい自然に恵まれ、その自然と共生してきた知恵と経験を持っています。人と人とのつながりと連帯を重んじ地域を大切にし伝統文化を守ってきました。2011年には、中小企業地域資源活用促進法の地域産業資源に「城川の茶堂」「堂の坂の棚田」「宝泉坊温泉」が認定されています。これは失いつつある物の見直し、私たちの地域にこそ心豊かな人間らしい生活の原点があることの証ではないでしょうか。

地域づくり9ヵ年計画では、魚成の豊かな自然と物的・人的資源を掘り起こし、みんなの知恵を集め明るく安心して住める心豊かな里づくりを目指して、今できることから進めたいと考えます。

魚成地域振興会  
会長 田中正男



三世代の集い

## 2、魚成地区の現状

### (1)地理的位置と概況

西予市城川町魚成地区は愛媛県西予市の東部に位置する城川町の西部にあり、黒瀬川および魚成川の流域にあります。西と北は桜ヶ峠・隆ヶ森・北谷峠などの山々で野村町に、南は御在所・前山・御開山・田穂深山・双津野と600～900mの山峰をもって鬼北町に、東は甲が森などの山々で土居地区に接しております。

魚成地区の面積は3,748haであり城川町総面積の29.18%の割合を占めています。地勢は概ね周囲が山地に囲まれているため、やや盆地を形成しており上流部では河川の周辺に農地が広がりその周辺に集落が点在し、下流部では河岸段丘に農地が広がりその周辺に集落が点在しています。河川は魚成地域の山林地帯を源流とする魚成川から中央の黒瀬川へと流れて肱川となります。

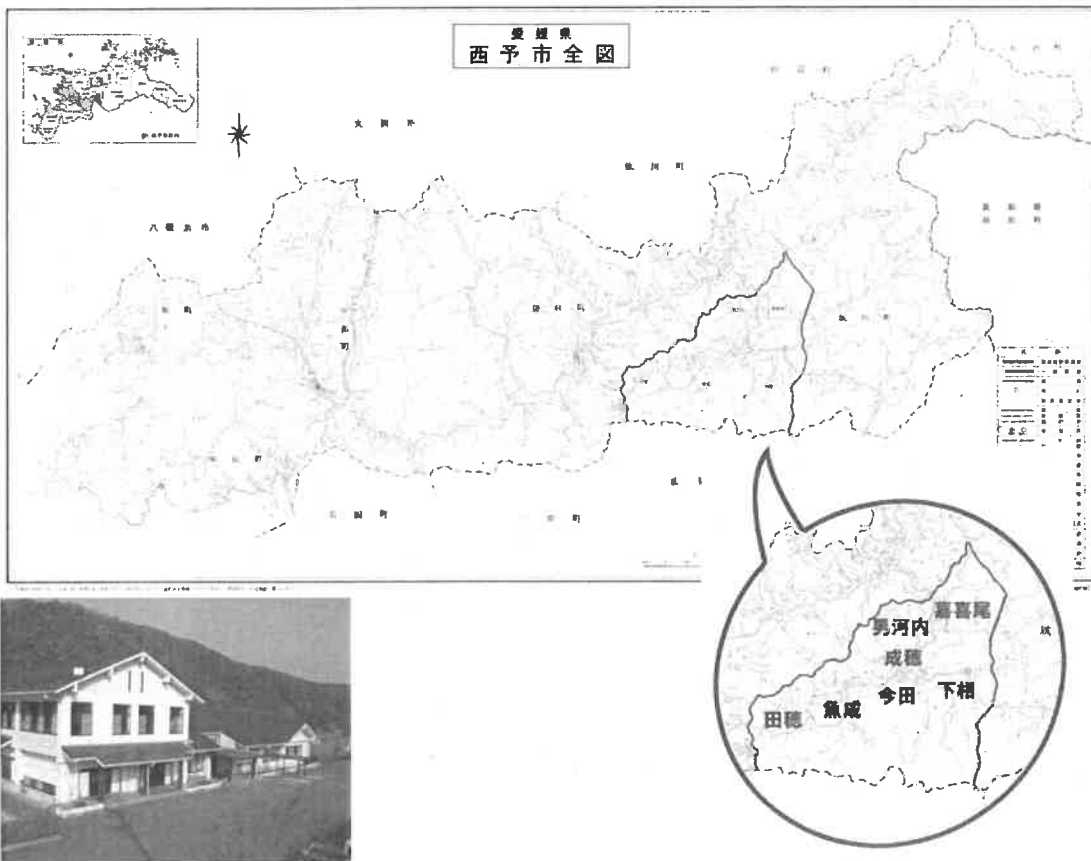
気候は温暖地帯とは言い難く、深山に囲まれた山間地帯のため年間を通じて変化は激しく湿度も高く、近年は温暖化の傾向にあるとは言えるものの、冬は寒く北西の風が強く積雪もあり、夏から秋にかけての降水量も多く、時には災害をもたらす事もあります。

主な産業は農業であり、水稻を主作物としながら、ねぎ、かぼちゃ、ピーマンなどの路地野菜にも取り組んでいます。また肉牛、酪農、養豚などの畜産業が比較的多いのも特徴です。

交通は国道197号線を基幹として最近は県道・市道・農道など生活道の整備によって道路事情はよくなって来ましたが、人口減少等によりバス便の廃止や減便によって交通の便は悪くなっているのが現状です。

そこで西予市では平成28年4月から土居診療所と野村病院等を運行する生活交通バスを魚成地区内で7路線を運行することになり、バス等の幹線から外れていた地域の交通の利便性は改善されつつあります。

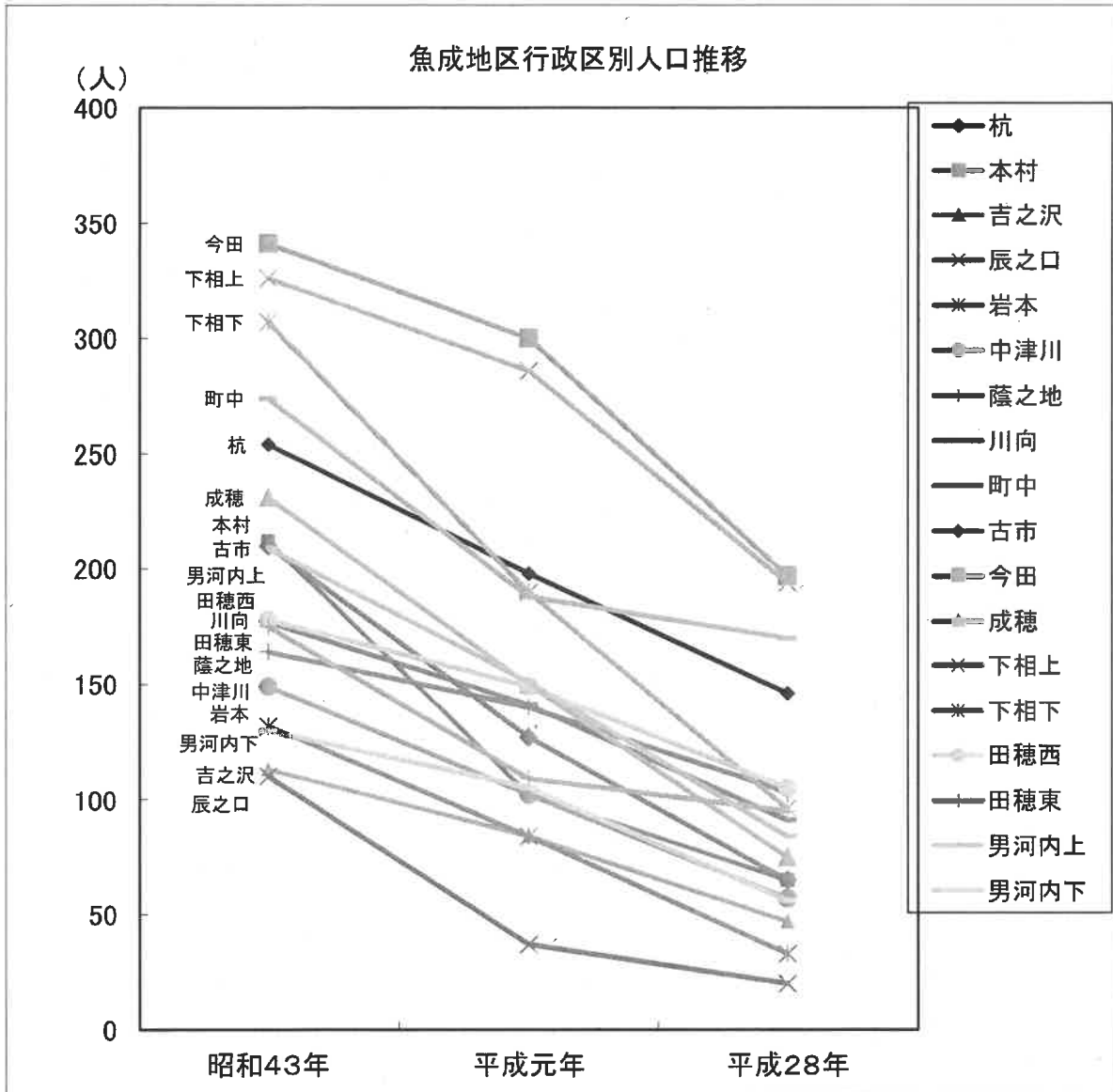
しかし少子化が進み人口が減少する中で、今後益々高齢・過疎となる当地域の交通手段をどう確保していくかが地域の課題の一つとなっています。



## (2)人口の推移と構成

### 人口の推移

魚成地区は平成28年4月1日現在で人口1,699人となっており、昭和43年を100%とすると、平成28年では54%減少しています。



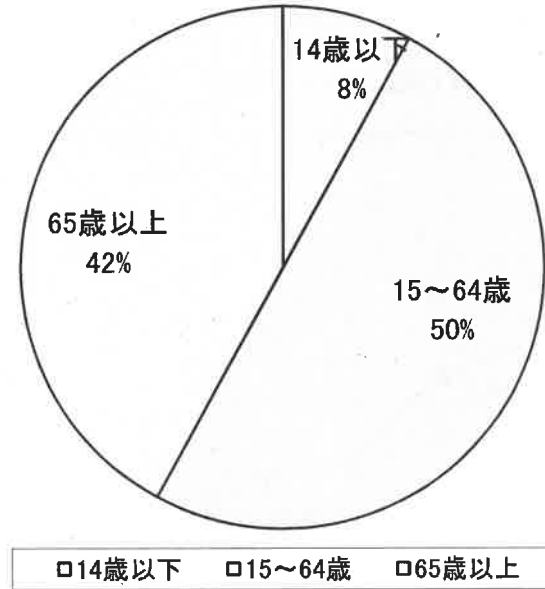
(人)

	杭	本村	吉之沢	辰之口	岩本	中津川	蔭之地	川向	町中	古市	今田	成穂	下相上	下相下	田穂西	田穂東	男河内上	男河内下	魚成計
昭和43年	254	212	113	110	132	149	164	177	274	210	341	231	326	307	178	175	209	130	3,692
平成元年	198	102	84	37	84	102	140	141	188	127	300	150	286	190	149	109	151	105	2,643
平成28年	146	65	47	20	33	57	103	91	170	65	197	75	194	96	105	95	84	56	1,699
S43→H28減少率	43%	69%	58%	82%	75%	62%	37%	49%	38%	69%	42%	68%	40%	69%	41%	46%	60%	57%	54%

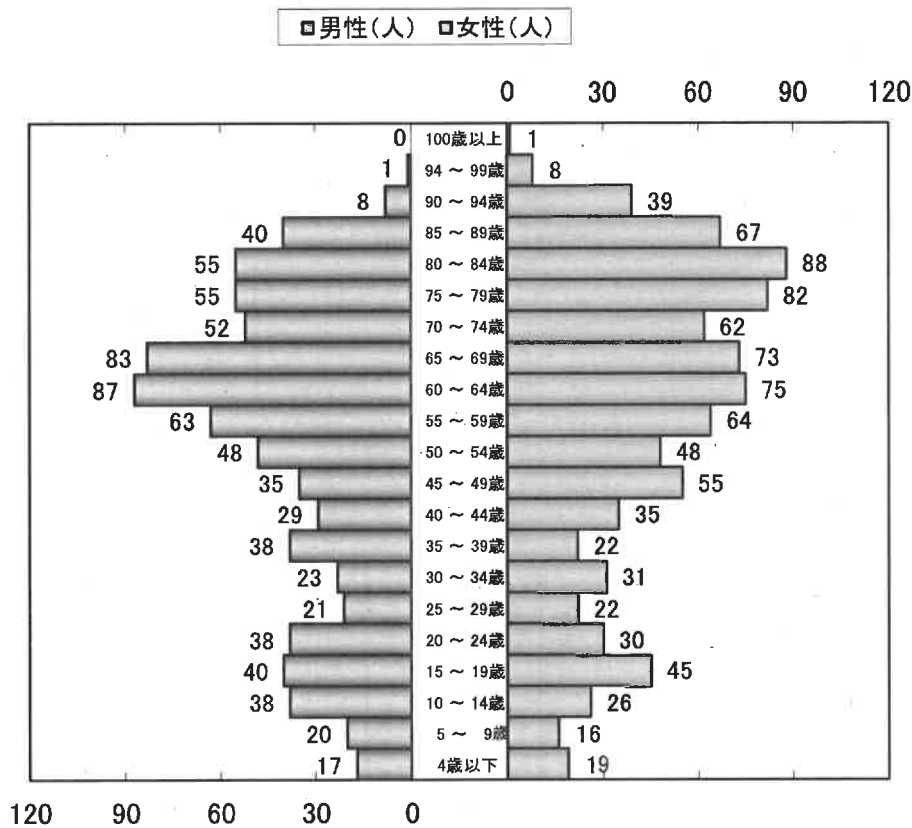
## 人口の構成

魚成地区の年齢階層別人口を見ると、年少人口（14歳以下）が136人（8%）、生産年齢人口（15歳～64歳）が849人（50%）、老年人口（65歳以上）が714人（42%）となっており、少子高齢化が顕著になっています。

年齢階層別人口率



魚成地区人口ピラミッド(平成28年4月1日現在)



### (3) 地域の課題

魚成地域振興会では、平成28年6月に地域の役職員から魚成地域の課題等の聞き取り調査を実施し、平成28年7月21日には学習会を開催して、地域の課題や資源等の把握を行いました。今後の魚成地域のあり方を示した集落づくり計画書作成にあたり、地域のみなさんからいただいた貴重なご意見は、今後の取り組みの中で活動の参考にさせていただきます。

#### 人口(世帯)が減少して問題と思われること。

- 地域出歩の参加者が減って、作業範囲が狭くなってきている。
- 集落の維持管理、簡易水道組合の維持管理が困難
- 地域行事の実施が困難
- 荒地が増え将来の田畑の管理に不安がある。
- 歴史を知る人がいなくなる。
- 地域の活気がなくなってきている。以前のような皆で集まってしていた行事等が減少してきている。
- 地区内の人と人が、疎遠になってきている。
- 伝統文化の継承が困難
- 一人が何役もこなし、役員の負担が多くなる。
- 次世代を担う子供達の激減により指導意識が極端に薄くなってきている。

#### 最近不便になったと感じること

- 土日に商店が開いていないため、買い物に遠くへ行かないといけない。
- 高齢になり車に乗れなくなったため、病院・買い物が不自由になった。
- バス便の減少など公共交通手段がなくなってきている。
- 近所に商店がなくなった。
- 交通網が整備されてない。
- 地域美化活動も高齢化により作業時間がかかる。



ボランティア作業



バス停

### 悪い習慣だな、と感じること

- お見舞い返し。香典返し。
- 役職が多すぎる（一人が何役も持っている）
- 結婚式後の祝い。
- 地域行事が多すぎる。
- 昔から、面倒くさい行事等はすべて中止して若者には地域の活性化等を嘆願する。
- 何事において保守的である。
- 何事において人任せにする習慣がある。
- 都会と違い隣近所の事が気になっている人が多い。

### 地域の問題と思われること

- 子供に地元に戻ってほしいが、働く場が少ないこと。
- 少子高齢化による世帯数の減少と後継者不足。
- 独居世帯の増加
- 生徒不足による部活動が選べないこと。
- 市道等の道路整備ができていない。
- 自営業が少なくなり何をしても勤め人に合わせた行事形態が主流になっている。
- 鳥獣外動物が下山してきて、農地を荒らしている。
- 住民の連帯感が薄れたこと。（自分本位の人が多くなった）
- 将来に対する問題意識、危機意識が低いこと。（会議で意見が出ない）

### 今後の魚成に必要だと思われること

- 家族団らんの時間を作ること。
- 地域を思う住民の意識改革
- 防災訓練の実施（防災意識改革・隣近所のコミュニケーション）
- 総務区行事・区の行事見直し
- 役職の見直し
- 安心して暮らせる生活支援
- 企業誘致等仕事の場づくり
- 高齢者の生きがいづくりの場づくり
- 道路を含む交通網の整備
- 農作放棄地の活用
- 魚成盆踊りの復活



(4)地域の資源

- |                                   |   |                                  |
|-----------------------------------|---|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 鹿踊り      | <input type="checkbox"/> 実盛送り           | <input type="checkbox"/> 宮太鼓     |
| <input type="checkbox"/> 蛭        | <input type="checkbox"/> 茶堂             | <input type="checkbox"/> 柚子畑     |
| <input type="checkbox"/> お日待      | <input type="checkbox"/> 龍澤寺            | <input type="checkbox"/> 畜産業の振興  |
| <input type="checkbox"/> 亥の子      | <input type="checkbox"/> 念仏             | <input type="checkbox"/> 秋祭り     |
| <input type="checkbox"/> 棚田百選     | <input type="checkbox"/> 田園風景           | <input type="checkbox"/> 華取り踊り   |
| <input type="checkbox"/> 黒瀬川の化石   | <input type="checkbox"/> 宝泉寺ビャクシンの大木    | <input type="checkbox"/> どんど焼き   |
| <input type="checkbox"/> アンモナイト化石 | <input type="checkbox"/> 魚成財産区の共有林      | <input type="checkbox"/> 花いっぱい運動 |
| <input type="checkbox"/> 七夜念仏     | <input type="checkbox"/> 八十八ヶ所（顕手院～龍澤寺） | <input type="checkbox"/> 鳴滝      |



田穂 棚田キャンドル



龍澤寺



古市区 発善大師



男河内 五つ鹿踊り

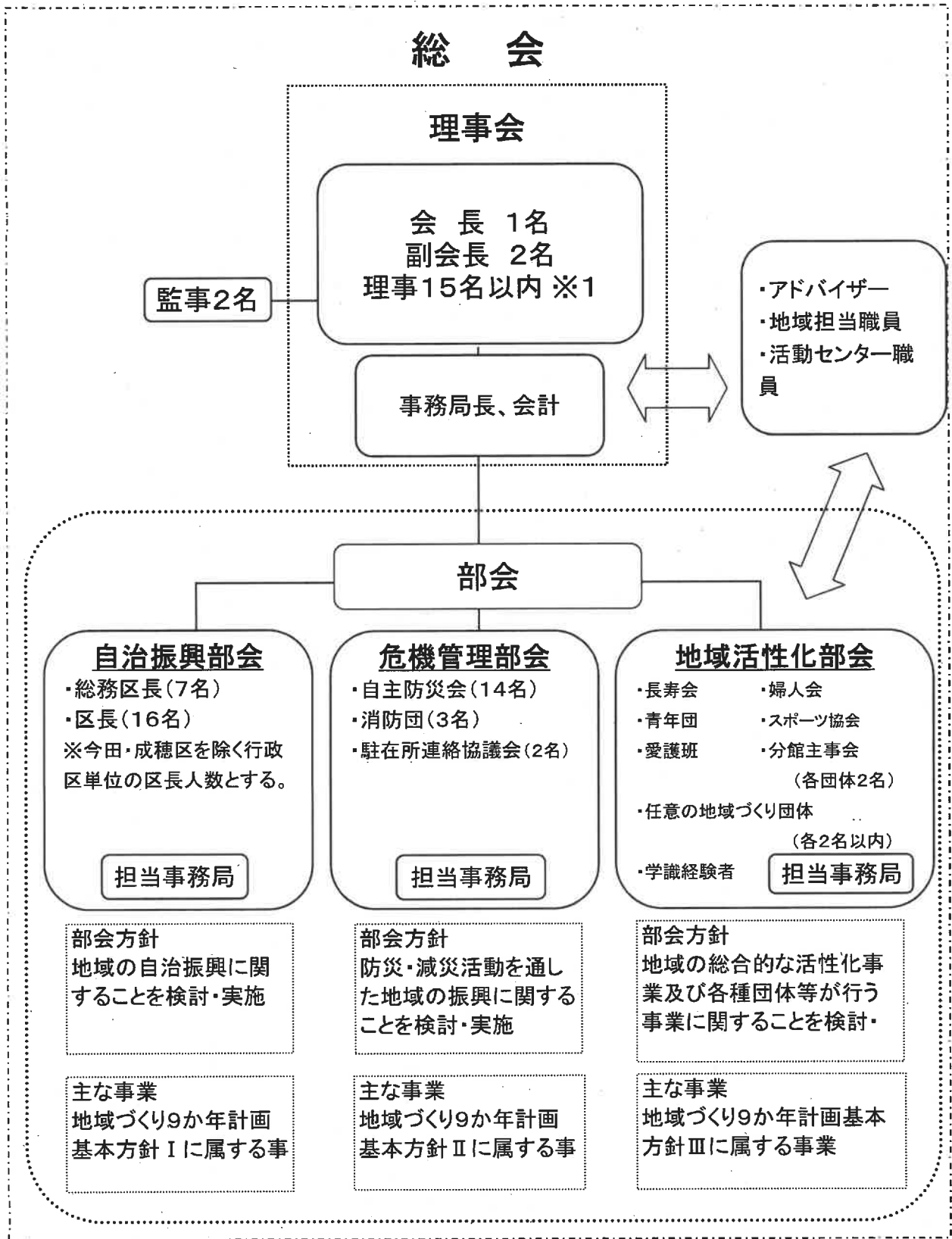


今田 どんど焼



岩本 鳴滝

# 魚成地域振興会組織図



※1 理事は、各部会から代表者3名(計9名)、魚成地域づくり活動センター長、学識経験者で15名以内とする。

部会別所管事業（ただし、必要に応じ相互連携を図ることとする）

「地域づくり9か年計画」 ○わがふる里ハートクリーンうおなし

担当 部会	主たる所管事業	
	基本方針・推進目標	事業名
自治 振興 部会	<b>I 笑顔で暮らせる地域</b> ①思いやりのある地域づくり  ②歴史文化遺産の伝承・整備	a 行政区の見直し事業 b 道路補修原材料支給事業 c 地区交流会等助成事業（交流を図り地域活性化期待） d 高齢者弱者の支援事業 e 地区活性化活動支援事業  a 文化財の修繕事業 b 伝統行事の伝承維持事業
危機 管理 部会	<b>II 安心して暮らせる地域</b> ①安心安全の地域づくり  ②防災意識の啓発と活動	a 地域防災支援整備事業 b 防災マップの作成・避難案内板等の設置事業  a 防災講習会の開催事業 b 避難訓練の実施事業
地域 活性化 部会	<b>III 楽しく集う地域</b> ①環境・美化を大切にされた地域づくり  ②地域活性化の推進	a 公園整備事業 b 地域内環境美化事業  a 産業振興を取組める事業 b 健康増進事業（健康増進と地域交流） c 青少年健全育成事業 d 団体等による地域活性化事業 e 基本方針 I の事業の内、自治区主催以外の事業

# 魚成地域振興会役員名簿

(平成29年3月現在)

No.	役 職	平成28年度	備 考
1	会 長	田 中 正 男	
2	副 会 長	中 越 博 昭	
3	副 会 長	上 岡 福 一	
4	理 事	亀 田 政 男	嘉喜尾総務区長
5	理 事	志 波 豊	魚成総務区長
6	理 事	清 水 良 二	今田区長
7	理 事	松 本 清 和	成穂区長
8	理 事	藤 本 勘 市	下相総務区長
9	理 事	芝 勇	田穂総務区長
10	理 事	岡 山 謙	男河内総務区長
11	理 事	田 中 正 男	学識経験者
12	理 事	中 越 博 昭	学識経験者
13	理 事	上 岡 福 一	学識経験者
14	理 事	福 原 純 一	学識経験者
15	理 事	高 橋 和 世	学識経験者
16	理 事	矢 野 勝 幸	地域振興部代表
17	理 事	兵 頭 正 文	危機管理部代表
18	理 事	入 船 幸 長	地域活性化部代表
19	監 事	芝 昭 彦	魚成公民館長
20	監 事	肱 川 一 憲	魚成財産区議長
21	事 務 局 長	河 野 栄 二	魚成
22	事 務 局	岩 本 博 文	下相
23	事 務 局	横 山 哲 也	下相
24	会 計	田 渕 里 奈	成穂
25	代 議 員	田 野 雄 志	杭区長
26	代 議 員	高 田 哲 夫	本村区長
27	代 議 員	塩 崎 哲 夫	吉之沢区長
28	代 議 員	中 城 英 敏	辰之口区長
29	代 議 員	浦 田 和 弘	岩本区長
30	代 議 員	河 野 宇 正	中津川区長
31	代 議 員	矢 野 勝 幸	蔭之地区長
32	代 議 員	村 上 克 也	川向区長
33	代 議 員	浅 野 晋 司	町中区長
34	代 議 員	河 野 康 彦	古市区長
35	代 議 員	村 井 剛 進	今田区代表者
36	代 議 員	山 口 進	成穂区代表者
37	代 議 員	山 崎 示 朗	下相上区長
38	代 議 員	山 元 敏 雄	下相下区長
39	代 議 員	渡 辺 伸 一	田穂西区長
40	代 議 員	兵 頭 啓 治	田穂東区長
41	代 議 員	井 上 末 広	男河内上区長
42	代 議 員	二 宮 厚 彦	男河内下区長
43	代 議 員	岡 山 さ よ	地域振興部会長
44	代 議 員	紙 崎 順 一	危機管理部会長
45	代 議 員	宇 都 宮 勝 敏	地域活性化部会長
46	地域担当職員	河 野 栄 二	生活福祉課
47	地域担当職員	岩 本 博 文	総務課
48	地域担当職員	横 山 哲 也	総務課
49	地域担当職員	田 渕 里 奈	生活福祉課
50	魚成公民館	兵 頭 栄 治	魚成公民館主事
51	支所総務課	横 山 哲 也	城川地域づくり担当

## (2)地域づくり計画書策定までの取組み

回	年月日	会議名	主な内容
1	H28.5.9	部会	部会の説明、役員を選出
2	H28.5.12	理事会	平成28年度総会について協議
3	H28.5.12	総会	平成28年度魚成地域振興会総会
4	H28.5.27	担当者会	事務局での打ち合わせ
5	H28.6.7	三役会	基礎型交付金・組織作りについて協議
6	H28.6.11	理事会	組織作り・実施事業について協議
7	H28.7.12	理事会	平成28年度実施事業について協議
8	H28.7.13	担当者会	事務局での打ち合わせ
9	H28.7.19	担当者会	事務局での打ち合わせ
10	H28.7.21	学習会	地域づくりアドバイザーを招き学習会
11	H28.8.23	理事会	平成28年度実施事業について協議
12	H28.8.30	担当者会	事務局での打ち合わせ
13	H28.9.28	三役会	計画書(案)の作成、組織について検討
14	H28.10.13	理事会	計画書・組織について検討
15	H28.11.17	理事会	組織・規約・市政懇談会について協議
16	H28.12.8	市政懇談会	平成28年度魚成地域市政懇談会
17	H28.12.19	担当者会	事務局での打ち合わせ
18	H29.1.13	理事会	計画書・組織・規約について協議
19	H29.2.23	理事会	計画書最終確認、役員・実施事業について協議
20	H29.3.23	会計監査	監事による平成28年度魚成地域振興会会計監査
21	H29.3.28	理事会	平成29年度総会について協議
22	H29.3.28	総会	平成29年度魚成地域振興会総会

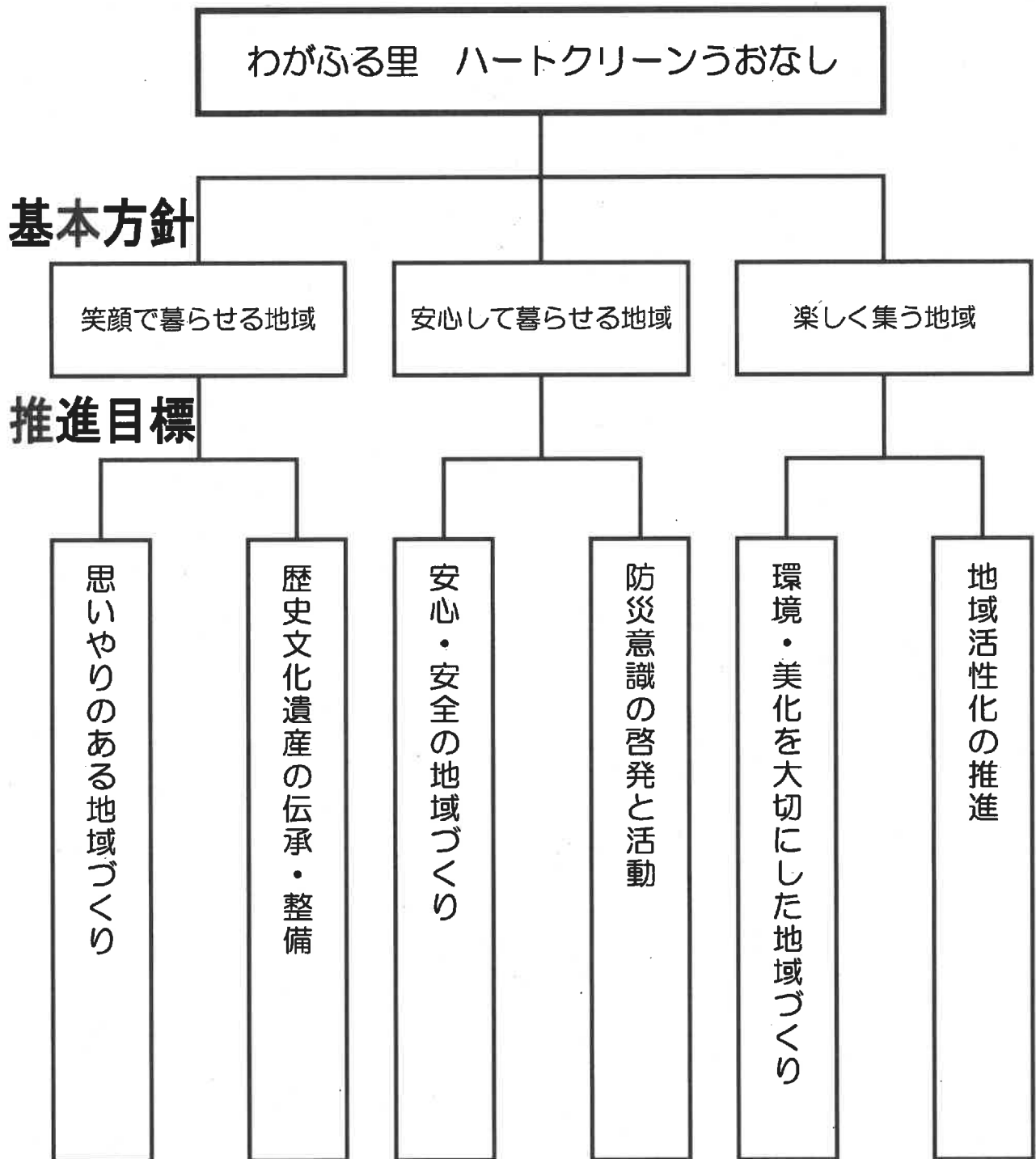


#### 4、地域づくり9ヵ年計画

##### (1)魚成地域振興会キャッチフレーズ、基本方針、推進目標

魚成地域振興会では、今後9年間で取り組む活動を計画書としてまとめました。各部署の細かい項目に関しては、3年毎に住民が協議し、随時更新することを想定しています。

## キャッチフレーズ



#### 4、地域づくり9ヵ年計画

##### (2) 笑顔で暮らせる地域

推進目標	事業名	事業内容	実施予定年度								
			H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
思いやりのある地域づくり	行政区の見直し事業	役職の統廃合・見直しについて検討する。		○	○	○	○	○	○	○	○
	道路補修原材料支給事業	道路補修事業を自治会等で実施する場合の原材料を支給する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地区交流会等助成事業	住民の交流を図り、地域の活性化が期待できる事業に助成する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高齢者・弱者の支援事業	高齢者に対する声掛け運動や買い物弱者に対するを支援する。				○	○	○	○	○	○
	地域内活性化活動支援事業	地域内活性化を図るためのハード事業等を支援する。				○	○	○	○	○	○



生活道補修作業



塩竈様 奉納子供相撲



敬老会

## (2) 笑顔で暮らせる地域

推進目標	事業名	事業内容	実施予定年度									
			H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
歴史文化遺産の伝承・整備	文化財等保存伝承事業	文化財及び歴史文化遺産の保存継承に係る事業を支援する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	伝統行事の伝承・維持事業	地域内伝統行事の継続・継承に係る事業を支援する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



実盛様の虫送り



嘉喜尾地区牛鬼



下相 六つ鹿踊り



### (3) 安心して暮らせる地域

推進目標	事業名	事業内容	実施予定年度								
			H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
安心・安全の地域づくり	地域防災支援整備事業	各総務区にストックハウス、防災テント等を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	防災マップの作成・避難案内板等の設置事業	防災マップの作成・避難案内板等の設置を支援する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
防災意識の啓発と活動	防災講習会の開催事業	防災講習会の開催を支援する。		○	○	○	○	○	○	○	○
	避難訓練の実施事業	避難訓練の実施し、弱者に対する支援を強化する。		○	○	○	○	○	○	○	○



AED講習



地震体験車



防災倉庫の設置

#### (4) 楽しく集う地域

推進目標	事業名	事業内容	実施予定年度								
			H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
環境・美化を大切にした地域づくり	公園整備事業	地域公園の維持管理及び整備を支援する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地域内環境美化事業	地域内の道路や河川等の環境美化活動を実施する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域活性化の推進	産業振興に取り組める事業	地域の産業を振興する事業を推進する。		○	○	○	○	○	○	○	○
	健康増進事業	スポーツ等を通して住民の健康増進と地域交流を図る。		○	○	○	○	○	○	○	○
	青少年健全育成事業	未来の魚成を担う、こころ豊かでいきいきした青少年の育成を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○



魚成地区 バレー大会



三世代の集い



畜産業



田穂 堂の坂



魚成地域づくり計画書  
(第2期計画)

発行 魚成地域振興会

2017年3月発行